

2024 年 2 月 19 日 ゼロスペック株式会社

報道関係者各位

## 札幌市、ミナミ石油、ゼロスペック 三者共同で灯油配送最適化に向けた実証実験を開始

札幌市と、ミナミ石油株式会社(代表取締役 大塚和男。以下「ミナミ石油」という。)、ゼロスペック株式会社(代表取締役・CEO 多田満朗。以下「ゼロスペック」という。)は、2024年2月より自動発注配送管理システム「GoNOW」を活用した灯油の供給におけるデータ収集と、配送最適化に向けた実証実験を札幌市内で実施いたします。

## 自動発注配送管理システム「GoNOW」とは

スマートオイルセンサー (SOS)を灯油タンクに取り付け、タンク内を遠隔でモニタリングして、灯油 残量から自動で配送計画を作成・指示するシステムです。



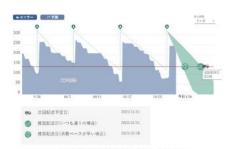
1 タンクに SOS を取付ける 2 センサーで灯油残量を計測 (3) 灯油管理画面 (4) 適正な時期に配達

## 【実施概要】

- ・市内公共施設(30か所程度)の灯油タンクにスマートオイルセンサーを設置
- ・ミナミ石油にて自動発注配送管理システム「GoNOW」を使用した灯油配送を実施
- ・実施期間:2024年2月~3月



スマートオイルセンサー



自動発注配送管理システム「GoNOW」

従来、灯油タンクの残量を確認するためには、設置先に出向く必要があり、適切な配送頻 度やルートを定められず、効率的な配送計画を策定するのが難しい、という課題がありました。

今回の実証実験では、スマートオイルセンサーが提供するデータを活用し、遠隔監視を可能 にすることで、灯油供給のスケジュールを最適化するとともに、配送時の CO2 排出量削減 及び発注業務の最適化につながるデータを取得することを目的としています。

札幌市、ミナミ石油、及びゼロスペックは、本実証実験を通じて持続可能なエネルギー供給 に向けた 取組を進めてまいります。

※本実証事業は、スタートアップ創出支援事業「Local Innovation Challenge Hokkaido」による実証実験の一つとして行われるものです。

※「Local Innovation Challenge Hokkaido」とは、さっぽろ連携中枢都市圏内12市 町村とスタートアップとの協働により、地域・行政課題の解決を目指すオープンイノベーションプロジェクトです。 (https://startup-city-sapporo.com/oi/)

## 本件に関する問い合わせ先

- ■実証実験の内容、スタートアップ創出支援事業に関すること 札幌市経済観光局経済戦略推進部 イノベーション推進課 阿部 電話 011-211-2379
- ■実証実験の内容、自動発注配送管理システム「GoNOW」及び スマートオイルセンサーに関すること ゼロスペック株式会社 Business Team 高山 電話 070-9085-2231